

議会だより

# しばやま

No. **117**  
2017.11.1

## 伝統つなぐ 晴れの舞台

3年ぶりに開催された町民体育祭で芝山小学校3・4年生により披露された千葉県指定無形民族文化財の白舂粉屋踊り  
Photo/総合運動場

## CONTENTS

- 2 平成29年  
第3回芝山町議会定例会  
平成28年度決算
  - 4 審議結果
  - 5 第3回芝山町議会臨時会
  - 6 一般質問  
○坂井 慶子 議員  
○實川 嘉一 議員  
○麻生 孝之 議員  
○岩澤 達弥 議員  
○小嶋 秀樹 議員
- 
- 11 全員協議会レポート
  - 12 常任委員会
  - 13 決算審査特別委員会
  - 14 REPORT  
・視察研修
  - 15 REPORT  
・空港対策委員会  
・活動報告
  - 16 ・My Home Town  
・第4回芝山町議会定例会  
・編集後記

# 平成28年度決算 77億4,291万円を認定

平成29年芝山町議会第3回定例会が、9月7日から19日まで13日間の会期で開かれました。

追加議案を含み、町長から提出された9議案と報告2件、認定1件を審議し、全て原案のとおり可決しました。

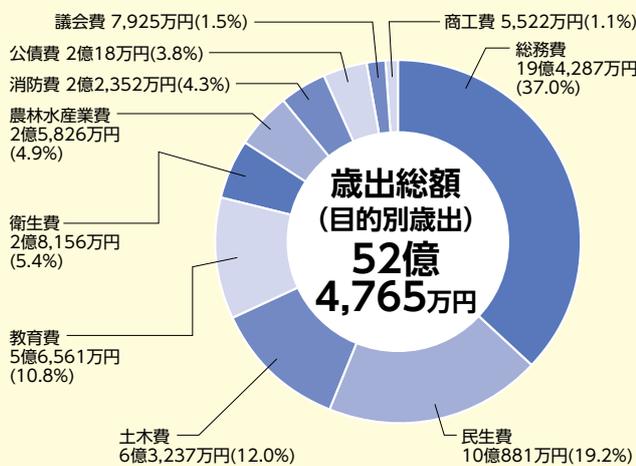
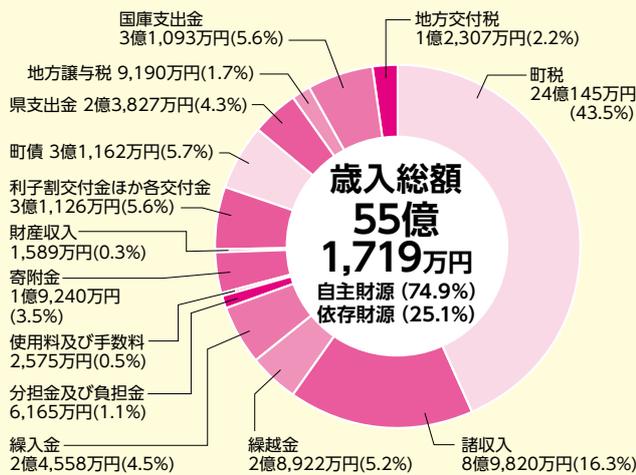
## ○集中審議で全議案可決

初日の議案説明に続き、2日間に渡って展開された一般質問には5人の議員が登壇。子育て支援、竹林資源の活用、成田空港機能強化、農業政策、都市計画、公共施設管理計画など、多方面にわたって論戦を展開。更に、5期20年にわたる

相川町長への政治姿勢についての質問が投げかけられ、舌戦が繰り広げられました。

続いて12人の議員は、総務常任委員会とまちづくり常任委員会の2つに分かれて、町が管理する公用車や消防車など59台の車にドライブレコーダーを設置する

# 平成28年度 一般会計決算



町民一人あたりに約70万円を使いました

予算や中学校のトイレ改修費などを含む一般会計補正予算と、それぞれ担当する分野の議案を審議。  
平成28年度芝山町歳入歳出決算認定は、一般会計のほか5つの特別会計に関して、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、2日間の集中審議にて原案のとおり可決しました。  
そして、最終日には8月29日に「空港機能強化案から生活を守る会」より提出された、請願第3号を「閉会中の継続審査」扱いとすることが議長から言い渡され、全ての日程を終了しました。

幅広い分野の会計科目で構成される一般会計の平成28年度決算規模は、歳入総額(収入)が前年度を4.7%上回る55億1,719万円で、歳出総額(支出)が前年度を5.3%上回る52億4,765万円で、歳出に占める町民一人当たりの額は、前年度を44,275円(6.7%)上回る701,371円となりました。  
科目別の歳出増加率では、施設の改修工事が集中した教育費が前年度比24.2%、次に台風被害に対する被災農業者向けの補助を行った農林水産業費が20.5%の伸びを示しました。

## ○平成28年度 会計別決算額 (認定第1号)

(単位 千円)

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額	翌年度繰越額	実質収支額	
一般会計	5,517,199	5,247,655	269,544	34,384	235,160	
特別会計	国民健康保険	1,215,580	1,195,938	19,642	0	19,642
	農業集落排水事業	71,644	71,144	500	0	500
	公共下水道事業	613,535	613,035	500	0	500
	介護保険	570,805	538,736	32,069	0	32,069
	後期高齢者医療	78,671	76,406	2,265	0	2,265

## ○平成29年度一般会計補正予算 2億8,912万円を増額 (議案第5号)

### ○平成29年度主な事業

- ・ 総務管理費 (ドライブレコーダー購入) ..... 211万6千円
- ・ 総務管理費 (ふるさと納税業務委託料) ..... 1億967万2千円
- ・ 総務管理費 (ふるさと芝山応援基金積立金) ..... 7,560万3千円
- ・ 総務管理費 (公共交通等利用者駐車場整備造成工事) ..... 2,108万円

- ・ 戸籍住民基本台帳費 (出産祝金) ..... 180万円
- ・ 社会福祉費 (福祉センター改修工事設計業務委託料) ..... 854万3千円
- ・ 道路橋梁費 (町内全域道路維持補修) ..... 2,000万円
- ・ 都市計画費 (空き家実態調査業務委託) ..... 513万円
- ・ 中学校費 (芝山中トイレ改修工事) ..... 113万4千円

# 平成29年第3回芝山町議会定例会・議案審議結果（H29.9.19議決）

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退（議長は採決に加わりません）

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬議長
		議決結果	坂井慶子	實川嘉一	麻生孝之	岩澤達弥	伊藤栄	伊橋寿夫	小嶋秀樹	石田謙一	内田白民	平山弘	川口幸雄	戸井沢夫	
第1号	障がい者計画等策定委員会設置条例の制定・・・障害者基本法などに基づく「障がい者計画」を策定するため、計画内容を協議する組織として「障がい者計画等策定委員会」を設置するもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	芝山町道の路線廃止・・・成田国際空港の離着陸30万回を見据えた区域拡大により、菱田地域の町道4BL-0096号線(宿から空港)を廃止するもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号	芝山町道の路線認定・・・成田国際空港の区域拡大により菱田地域において廃止される町道に変わって、新たに町道4BL-0098号線(宿から空港)を認定するもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号	千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約協議・・・千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の内容変更に伴い規約改正を行い、議会の議決を求めるもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号	平成28年度一般会計補正予算(第2号)・・・芝山工業団地水道メーター交換工事費、パルールド地域避難所井戸設置工事費、総合運動場武道館雨漏り改修工事費などの、合計2億8,912万1千円を追加し、補正後の総予算額を53億78万円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)・・・介護納付金、療養給付費負担金返還金などを増額し、後期高齢者支援金等を減額することにより、合計で1,513万円の減額となり、補正後の総予算額を12億7,986万円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第7号	平成28年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)・・・歳出について、人件費の組み替えに伴い77,000円増額となることから、補正後の総予算額を7,637万7千円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第8号	平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)・・・管渠実施設計等業務委託料、管渠建設工事委託料、修繕料などの合計658万円を追加し、補正後の総予算額を3億8,938万円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第9号	平成28年度介護保険特別会計補正予算(第1号)・・・介護給付費負担金返還金、地域支援事業費負担金返還金などの合計872万1千円を追加し、補正後の総予算額を5億8,220万1千円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第1号	平成28年度公共下水道事業特別会計継続費精算報告書・・・平成27年度から28年度の継続事業としていた公共下水道処理場建設事業の完了に伴い、平成28年度継続費精算報告書を提出するもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第2号(追加議案)	土地の明け渡し請求に関する報告・・・町が土地所有者から賃借し、管理している土地において、自動四輪車を放置し占有している相手方に対して、土地の明け渡し請求権を町が代位し、土地の返還請求を行うもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	平成28年度芝山町歳入歳出決算認定・・・一般会計のほか、5つの特別会計歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 平成29年第3回芝山町議会臨時会・議案審議結果（H29.10.2議決）

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退（議長は採決に加わりません）

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬議長
		議決結果	坂井慶子	實川嘉一	麻生孝之	岩澤達弥	伊藤栄	伊橋寿夫	小嶋秀樹	石田謙一	内田白民	平山弘	川口幸雄	戸井沢夫	
第1号	工事請負契約の変更契約の締結・・・はにわ台住宅団地汚水処理施設解体工事で、アスベスト含有資材が確認されたことに伴い処分費等、1,047,600円を増額し、合計65,631,600円で変更契約するもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	「成田空港機能強化(案)」から生活を守るための請願 ①飛行時間の緩和撤回、②50万回飛行計画の撤回、③谷間地区全域の対策強化、④C滑走路の新設及びB滑走路の延伸計画の撤回または大幅な見直し。 請願者/空港機能強化案から生活を守る会 紹介議員/岩澤達弥、小嶋秀樹	不採択 賛(3) 否(8)	×	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	

【請願】請願とは、国民が、国や地方公共団体に対し一定の希望を述べることをいいます。さらに地方自治法124条に基づき、内容に賛意を表した議員の紹介が必要になります。



岩澤 達弥 議員

# 賛成

谷間地区を含む騒音下に取り残される地区の説明会では、現在運航されている飛行回数の倍50万回の運用、更に飛行時間も深夜早朝に3時間延長して早朝5時から深夜25時とする。との提案に、だれもががく然としていました。

谷間地区を含む騒音下に残される地区の住民のほとんどは、現状はやむなく受け入れざるを得ないが、これ以上の騒音は無理だ。限界だ。と言わんばかりでした。

議会議員は町民の苦悩、意見を受け止める責任があるのです。

また議員は町の将来、発展も考えなければならないのは言うまでもありません。機能強化案すべてに反対し現状維持を選択すれば町の発展はないでしょう。

今回の請願書では4項目の請願があります。一つ一つ吟味していけば必ずあるはずです。

議員一人一人の権限はほとんどありません。しかし、議会という組織になれば町長の権限をも越える権限を持つのです。

今回の請願は町民が作っています。文書の言葉尻をとらえたり表現を議論するのではなく町民の真意を探り受け止めることが一番大事なことだと思います。

一部でも採択すべきです。

平成29年第3回芝山町議会臨時会が10月2日に開かれ、町長から提出された議案1件を可決後、成田空港機能強化案の撤回等を求める請願を、賛成少数で不採択としました。

## 【JUDGMENT】

# 成田空港機能強化(案) 撤回等の請願を不採択

# 反対



麻生 孝之 議員

今回の機能強化の提案は、町の地図が大きく塗り替わってしまう、町を作り替えなければならない大きな課題であります。私達は持続的な町づくりを目指していかなければならない、将来の芝山町をどのように発展させていくのか、ある意味チャンスだと思います。この提案は地域振興策、固定資産税の増収、周辺対策交付金の増額など町づくりや財政にも大きく貢献するものとみており、それを最大限に活用しなければと考えています。しかし一方では、騒音の影響が増大する谷間地域や移転対象にかからなかった地区、集落が分断されてしまう地区、マイナスの影響だけが降りかかってしまうその地域の人達の思いは、十分に理解をしております。今回の機能強化は法の枠を飛び越え、法では対応できない部分の対策を考えなければ地域の方々からは理解が得られないと私は思います。今回の請願に対する皆さんの思いはしっかり受け止めます。しかし、今回のこの時点での成田空港機能強化(案)撤回等の請願内容は受けることはできません。まだ提案されている段階で、これから様々な騒音対策や地域振興策を要望して行かなければならない。これから本格的な議論が始まっていくところであります。したがって、私は不採択の判断をさせていただきます。

【討論】討論とは、議題となっている案件に対して賛成か反対かの自己の意見を述べることをいいます。この討論を行うことにより、事案についての自分の考えと違う議員や表決態度が未定の議員の意思決定に大きな影響を与えることができます。



坂井 慶子 議員

## はにわ台の公共交通どうする？

**問** 人口が密集するはにわ台でも高齢者が増え、車の運転ができなくなり日常生活に不安を抱えている人が多い。はにわ台の公共交通をさらに充実させるべきと思うが。

**答** 【町長】 現在にはにわ台での公共交通は、千葉交通が運行する成田・富里方面への路線バス、あいあいタクシー、その他に独り暮らしや高齢者世帯の方が

登録すれば利用できる福祉有償運送がある。今後需要はますます高まるため、見直しも含めた利便性の向上に取り組みたい。

**問** 午前中から昼過ぎまで通院により申し込みが殺到するあいあいタクシーの待ち時間を短縮するために、はにわ台専用のデマンドタクシーを運行できないか。

**答** 【町長】 時代や生活環境の変化に伴い、土日の運行、時間の延長、台数を増やすなど、これからの高齢化社会を支えるように努めたい。

## 子育て支援策の状況は？

**問** 第4次総合計画の後期基本計画が新たに策定されたが、子育て支援の進捗状況は？

**答** 【町長】 子育て支援センターは現在1日平均12人の利用があり大変好評をいただいている。今後は開設日を増やしたり、開設場所も調整したい。学童保育は今年度140人の登録がある。

**問** これまでも老朽化した保育所の施設整備や専属の看護師を置く必要性について提案してきたが、町として今後の方針は？

**答** 【町長】 時期は未定だが検討委員会を設置して、保育施設のあり方についてしっかり審議していきたい。看護師を置くこと、病児・病後児保育の体制を作る必要があることは十分認識している。またシング

ルマザーの方でもしっかり仕事ができ、安心して暮らせるような環境がこれからの町づくりには欠かせないと考えている。

## 里山の環境保全と竹林の資源活用を！

**問** 町内のあちこちで荒れた竹林が里山の景観を損ねている。一方で、竹は農業用の資源や生活資材として永続的に利用できる大きな価値があると思うが、町長の考えは。

**答** 【町長】 竹は資源、資材として有効であることは理解している。竹の利活用のニーズを調査検討し、仕組み作りを考えたい。

**問** 竹の伐採、切断、運搬などの作業を徹底して分業化するシステムがあれば、町内の高齢者の就労率と健康年齢を延ばす効果も期待されると思うが。

**答** 【町長】 竹利用の事業化によって、高齢者の雇用促進につながる方式は、町内の林業者が高齢化している現状を考えれば、町に適した仕組みといえる。森林組合や竹炭サークルなど、一定の技術を持った人材も存在するので、積極的な事業展開も期待できると思う。

**問** 里山の自然環境はコンクリートに覆われた都市住民にとっても魅力的だと思う。竹炭やその他の竹製品を作る体験型レクリエーションは、観光資源として価値があり、交流人口を増やすことにもつながると思うが。

**答** 【町長】 近年は物よりも体験を買うことがマーケットの主流になっている。竹炭サークルなど民間の活力も生かしながら、イベントを創出し、町の観光PRの強化につなげていきたい。



實川 嘉一議員

## 6時間の完全 静穏時間を!!

**問** 滑走路直下でスライド方式による見直し案が提示されたが6時間の完全静穏時間、睡眠時間を町民に確保していただきたい。

**答** 【町長】スライド運用については多くの意見や要望があるとおもいますので、それらの意見を集約し今後進めていきたい。6時間の静穏時間は死守したい。

**問** 地域振興策について協議しているようだがその内容は。

**答** 【町長】芝山町として、空港敷地が拡大されることにより、大きく影響を受けるであろう道路や河川改修、成田用水の施設整備、谷間地区の取扱などを検討内容として提案いたしました。

**問** 空港関係の移転を見据えた将来の構想及び、都市計画の早期見直しが必要と考えるが。

**答** 【町長】芝山町総合計画等に示される将来の都市の姿を展望した、新たな都市計画マスタープランの策定、あるいは芝山町都市計画における用途地域の見直しを視野に入れた検討を行います。

**問** 地域振興で少子高齢化を考えると道路網の整備は議論されているが芝山鉄道の延伸、ボランティアタクシー等の交通網の整備が必要と考えるが。

**答** 【町長】芝山鉄道については、まず利用客を増やすことが第一と考えます。交通網の整備は非常に重要と認識しており、福祉有償運送やデマンド交通などの公共交通の見直しを含め、さらなる充実に向けて利便性の向上に取り組みます。



早朝に着陸する航空機

**問** 芝山町成田国際空港総合調整推進本部が設置され1年が経過しようとしているが会議の開催状況、その内容は。

**答** 【町長】2月6日、4月28日、8月2日に開催しました。芝山町の将来構想の策定に向けた骨子案の協議、検討を致しました。

## 新たな農業助成制度を!!

**問** 東京五輪、パラリンピックの選手村では原則GAP認証を受けた食材を使うことが決まりました。GAP取得は必要となると考えます。今後の取り組みは。

**問** 6月定例会において農業者に対する振興策について町長より担当課に指示したとの回答がありました。が来年度予算の編成時期であり急務と考えます。については検討内容は。

**答** 【町長】農業者に対する制度の周知、あるいは取得推進に一層取り組みます。

**答** 【まちづくり課長】将来にわたって町の農業振興を支えていただく担い手を対象とした、新たな助成制度の創設に向けて検討を進めております。

**問** 県では平成30年2月運用品を指して千葉県版GAP制度を創設しようとしているが芝山町の取り組みは。

**答** 【まちづくり課長】千葉県においてテスト産地が選定され運用



写真提供/佐藤 行夫氏



麻生 孝之 議員

## 芝山町の発展と土地利用計画

**問** 土地利用の構想、5つのゾーニング4つの拠点とあるが、本町のめざす町づくりを実現するためにはより具体的なプランが必要と思うが。

**答** 【町長】現在の都市計画マスタープランは策定から16年が経過し、町の情勢も大きく変化してきている。都市計画マスタープランにおける土地利用の方針については、県の都市計画区域の整備、開発及び保全の方針や、町総合計画、また本年度策定中の芝山町

将来構想と整合させる必要がある、空港機能強化策などの社会経済情勢をふまえ、住民の意見を反映した

具体性のある、新たな都市計画マスタープランの策定について検討し、進めて行かなければならない。

## 町の発展と水道計画

**問** 本町には上水道が通っていないが、今後の土地利用の観点からも上水について検討すべき課題であると思うが。

**答** 【町長】本町が水道整備をしなかった理由については、水源がなかったこと、財政力不足、良質な地下水に加え航空機騒音の影響から町全域が民間の積極的な宅地開発がなかったことなどが挙げられる。しかし、町の地域振興をはかり、安心な水の供給は将来的に必要な事業であると考えている。

**問** 県では国から策定が求められている、千葉県版水道ビジョンを策定中のことだが。

**答** 【副町長】持続可能な水道をめざすというところで、将来の水道のあり方について市町村の意見を聞きながら意見交換をしている。本町には水道事業がないが芝山町の意向も伺いながら、昨年度まで県の水道課で水道事業にかかわった者として、また副町長として県のほうと意見交換をしていきたい。

**問** 将来的な開発事業を考えた時、県が策定中の千葉県版水道ビジョンの中に本町も入れてもらうことが理想だと思うが

**答** 【町長】副町長とも相談しているが、上下水道を含めてこれからの方向性を出してほしいとお願いしている。機能強化にもなった集団移転やコンパクトシティなど、そういった中では水道事業は非常に大事だと思う。県水がいいのか簡易上水がいいのか基本的なところを決めていきたい。

## 念願の道路拡幅に向けて

**問** 小学校から新井田方面に向かう道路について。

**答** 【町長】道路幅が狭く勾配、カーブもあり見通しが十分でないため、以前から道路拡幅の要望ももっていた。しかし、公図



小学校から新井田方面に向かう道路

混乱地域になっていたことから事業化の難しい町道になっていた。昨年度、地籍調査の現地調査が終了し公図混乱は解消に向かっていくため、6月補正予算にて道路概略設計業務委託料を予算化し発注しているところである。今年度中には道路の概算設計を完成させる予定である。今後は、地籍調査事業の終了後に更なる調査測量を行い事業を推進していきたいので、協力をお願いしたいと考えている。



岩澤 達弥 議員

### 町長の政治姿勢とは？

**問** 20年前2期8年を公約に掲げ、町民に約束し町長職に就いたと思うが、なぜ6期目を目指すのか。

**答** 【町長】5期で退任すると4年前に決意していましたが、空港の機能強化という節目を迎えています。今一度挑戦させてもらいたい。

**問** 千葉県町村会副会長をはじめ、町長職以外の役職をいくつ抱えているのか。(町内の職を除く)

**答** 【町長】千葉県国民年金基金理事長など全

部で12の千葉県関係の役員、他に芝山鉄道、航空博物館、風和里など15の役職を務めています。

**問** 長期政権の弊害について、どう考えるか。

**答** 【町長】談合事件、汚職事件、裏金作りなどがありました。有権者の皆様が決めることだと認識しています。

**問** 長期になると更に関東、全国の役職に就き本来の町長職に専念できなくなりそうです。これは町民にとって不幸なことですか。

**答** 【町長】支障があれば、あったら方法をつくりまします。

**問** 余力を残した上で後継者に引き継ぎ、新たな発想のもと町政運営を任せられる人材はいないか。

**答** 【町長】適任者がいます。すばらしい町政を期待したい。



### 成田空港の更なる機能強化は？

**問** 8月8日の報道で国土交通省が、谷間地区すべてを騒防法とする方針を住民に示していることがわかったとありました。これは、いつ住民に示したもののか。町は把握していたのか。

**答** 【町長】8月初旬成田市での住民説明会で国が示したものと聞いています。内容等は把握していません。

**問** 9月6日の報道で敷地内全5区が理解、集団移転要望は町内4区からも既に提出とありました。議会には報告されていませんが。

**答** 【町長】私は4区の方々にお願いました。不在地主を除き全員からいただいたと認識しています。

**問** A滑走路は現在、年間約15万回の離発着があります。進行中の工事(高速離脱方式、管制機能の高度化)により2万回増加で合計17万回に達すると考えます。この状態で22時台10便の撤廃、23時台の開放を行った場合でも17万回を堅持できるのか。

**答** 【町長】機能強化で50万回になった場合には、各滑走路17万回にしたと聞いております。

**問** B滑走路延伸工事がいつから開始するかは未定です。5年、10年、それ以上になるかもわかりません。工事開始が決定するまでは、B滑走路についてもA滑走路同様2本の滑走路を均等に使用すべきではないか。

**答** 【町長】B滑走路は将来運用方法が大きく変わることから、運用方法が変わらないA滑走路で当面の間、夜間飛行制限の緩和を行うと聞いています。



芝山全域整備方針図(素案)



小嶋 秀樹 議員

## 総合計画(理想)と公共施設管理計画(現実)の整合性は!!

**問** 「安心、安全、栄養バランスに配慮した給食を提供する」と記されている。廃止を前提とした今の老朽化した給食センターでこれを保障できるのか。

**答** 【町長】28年度の施設改修により、安心安全な給食を提供できています。今後、芝小の建て替え計画を踏まえ、給食センターのあり方を検討します。

**問** 現在、3か所の保育所で通常保育に加え、一

事業予定は。

**答** 【町長】「みどりと空のプロジェクト」と名前が決まり、法人登記も完了しました。旧職業訓練校跡地の利活用の検討が始まり、本年度2,712万円の予算が計上され、約半分の執行しました。

**問** 「広域道路を整備し、町道との利便性の高いネットワークを進める」と記されている。しかし、29年度の普通建設事業費は4億8千万、これで足りるのか。今後増額出来るのか。

**答** 【町長】道路新設・改良の予算は適正規模だと考えます。今後も財源確保のため、交付金や補助金を最大限活用していきます。

**問** 下水道の整備に関して千代田地区は小池処理区と接続する構想になっている」と記されている。どんな内容か。また、財政的に可能なのか。

**答** 【町長】従来の印旛沼区域での処理よりも小池処理区との接続処理の方が現実的と判断されました。国の様々な交付金と起債を活用すれば、町負担は一般財源で8,600万円程度であり、財政的には可能です。

**問** 小学校が統合され、すでに2年半が過ぎました。旧東小の利活用のため、プロポーザル方式の公募が行われています。応募状況、今後のスケジュール、選定基準は。

**答** 【町長】1業者のみの参加。選定委員会で審査、優先交渉権者の決定。地域の活性化や町発展につながる事業であること。再度公募要件等を検討する。

**問** 千代田共同利用施設の撤去後、かさ上げして

小学校用地と一体化すべきと思うが。

**答** 【町長】跡地のかさ上げは考えていない。一定の整備後、職員・保護者用駐車場の拡大用地とした。

**問** 「町民と行政の協働のため、DMOやNPOと連携する」と記されている。具体的にどう協働するのか。

**答** 【町長】DMOとは旧職業訓練校跡地の利用をはじめ、観光振興の面で連携して行きたい。今夏、NPO法人が誘致してスペインのプロサッカーチームがスポーツ広場でサッカー教室を開催し、全国から多くの子供・保護者が来町しました。地域活性化のすばらしい事例だと思います。今後も行政だけではできない課題を共に連携して協働していきたいと考えます。

# 新型車輛の導入で 地域防災力を向上

平成29年7月28日から10月2日までに開催された  
全員協議会での質疑応答を報告します。

## ■7月28日 第2回議会臨時提出議案

消防団消防車両の売買契約の締結について

■(小嶋議員) 2号議案と3号議案で契約期間が異なる理由は。

答(総務課長) 2号議案の車両は9月に車検満了となり更新することから、年度いっぱい現在の車両を活用するため、3月末の納期になっている。3号議案の車両は2月末に車検満了を迎えるので、納期が2月末になるため。

■(岩澤議員) 準中型免許で運転できることが選定基準のように聞こえるが、車載の水量から見ると以前の2/3程度のような問題はないのか。

答(総務課長) 町はタンクローリー車を完備しており、40m級の防火水槽も整備されていることから、今後は1500ℓ級から900ℓ級に移行していくと思われ。分団の意向も同様である。

■(平山議員) 指名競争入札に関する業者の数は何社か。

答(総務課長) 8社を指名して、一同に会して札入れを行う。

■(平山議員) まだ使用できる消防車を後進国に提供する考えは。

答(総務課長) 総務省からも話はあるが、町では不要になった公用車をオークションにかけて販売しているので、同様に扱う予定です。

## ■9月5日

### 第3回議会定例会提出議案

補正予算について

■(坂井議員) 中学校のトイレ改修の内容は。

答(財政担当課長) 教員用トイレ、男女1基づつ2基を洋式に改修する。

■(實川議員) 「空き家調査委託料」の目的と内容は。

答(都市下水道担当課長) 国の法律から、市町村は空き家等対策計画の作成、所有者の調査、台帳の整備、適正な管理促進と有効活用を図るよう

定められ、町内全域の、空き家実態調査を実施する。所有者の意向も踏まえ次年度に、「空き家対策計画」を作成したい。

■(實川議員) 町として、空き家利用の方針はあるのか。

答(都市下水道担当課長) アンケートにより所有者の意向を確認後、「空き家等対策協議会」を設置し、方針を協議していきたい。

■(伊橋議員) 空の駅のバーベキュー施設を(株)風和里しばやまが黒字経営であるのに、なぜ町税を使って整備するのか。

答(まちづくり課長) 観光交流施設と地域振興という目的の中で整備するものです。

## ■9月19日

### 第3回議会定例会追加議案

土地の明け渡し請求に関する報告について

■(平山議員) 道の駅でも放置車両があるらしいが、公共施設の駐車場では同じようなことがあるのか、また対策は。

答(企画制作担当課長) 芝山鉄道利用者駐車場は町から民間に委託するので監視の目が行き届くと思うが、他の公共施設については難しいと思う。

## ■10月2日

### 第3回議会臨時会

■(小嶋議員) PCBの調査費用ということだが、出た場合の処分費はどう

なるのか。

答(企画制作担当課長) 2階の機械室から4検体採取し、簡易検査をしたがPCBは出ていない。

旧東小学校校利活用事業に係る公募型プロポーザル実施結果

■(小嶋議員) 事業者はこれから社会福祉法人を立ち上げるのか。

答(財政担当課長) 実施するにあたって法人を立ち上げることにし、県に申請をして補助金を受ける事業になる。

■(小嶋議員) 最短で事業の開始はいつ頃になるのか。

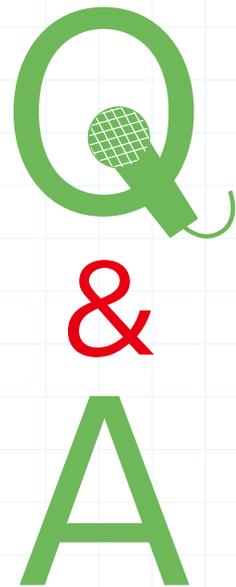
答(財政担当課長) 次年度の県補助金申請に間に合わないため、平成31年度交付対象に申請する予定で、交付対象になれば年度内に着工できる。その場合事業の開始は32年度になる。



【全員協議会】 全員協議会とは、議案の審査や議会の運営に関して、協議又は調整を行うための場として、芝山町議会会議規則により設けられています。

# 委員会レポート

平成29年第3回芝山町議会定例会の会期中に開催された各委員会での質疑内容を報告します。



## まちづくり

### 常任委員会質疑

■ 9月11日

議案第5号

問(小嶋議員) 商工費の修繕料41.1万円の内容は。

答(まちづくり課長) 西村旅館の井戸水中ポンプ交換およびボルト変更の電気工事。

問(小嶋議員) 土木費の補償費の内容は。

答(地籍建設担当課長) 小池3番地内の成田用水除外決済金の支払い。

問(小嶋議員) 教育費の備品購入費のタイムレコーダーとは。

答(学校教育担当課長) 小中学校職員の出退勤時間を厳密に記録するもの。県教育委員会の指導による対策。

問(伊藤議員) 土木費の公有財産購入費905.3万円を充てる場所と内容は。

答(地籍建設担当課長) 県道八日市

場―八街線から小池3番地区に入る、町道拡幅工事の用地買収費。総額約1400万円のうちすでに計上した500万円との差額。

問(小嶋議員) 都市計画の空き家実態調査の委託先はどこか。

答(都市下水担当課長) 現在決まっていない、一般入札で決定する予定。

問(實川議員) 空き家実態調査は国の施策だが、補助はないのか。

答(都市下水道担当課長) 年度当初に申請をしなかったため、国庫を含む県からの補助は現状は厳しい。

問(伊藤議員) 総合運動場武道館改修費187.9万円の工事内容は。

答(教育課長) 突き出し窓の修理および全面シール剤の打ち直し。

議案第7号

問(小嶋議員) 総務費の共済組合負担率の改定の内容は。

答(総務課長) 町職員の厚生年金への移行で町が共済組合に納める負担金の率が若干上昇した。

議案第8号

問(小嶋議員) 事業費のうち修繕料の内容は。

答(都市下水担当課長) クリーンセンター処理場に流入する水から野菜くずなどを除去するスクリーニングニットの交換。

### 総務常任委員会

■ 9月11日

#### 全員賛成で可決

問(岩澤議員) 委員会を条例設置する必要性は。規則や要綱で足りるのではないか。

答(福祉係長) 執行機関の附属機関とすることで非常勤特別職となる。規則、要綱での設置は私的機関の扱いとなる。

問(戸井議員) 障害者等の人数は把握しているか。

答(福祉保健課長) 身体障害者



271名、療育手帳56名、精神18名です。

問(内田議員) 庁用車にドライブレコーダー設置とあるが内容は。

答(財政担当課長) 山武警察署管内の公用車全車に設置し、犯罪防止にも役立っています。

●(岩澤議員) 福祉センター改修設計委託はどこを改修しようとするものか。

答(福祉保健課長) 来年度に空調機更新、屋上防水、トイレ改修(和式↓洋式)を予定しています。

●(戸井議員) 戸籍システム改修費はどんな改修を行うのか。

答(町民税務課長) 国の指導によりマイナンバーカードに旧姓を表記できるように改修します。

●(内田議員) ふるさと納税寄付金のスカイコインはいつまでできるのか。

答(企画政策担当課長) やめるよう強い指導を受けていましたが総務大臣が代わり市町村の意向を尊重するとの発言により12月まで行うこととしました。

## ■9月20日(閉会中審査)

### 町民請願を不採択

●(内田議員) 現状維持でいいのか、少々我慢も必要である。納得できる部分もあるが全体として賛成できない。

●(麻生議員) 谷間地区の方々の気持ちは解るが、町の10年後20年後を考えると空港機能強化は必要である。その為に対策をしっかりやってもらう必要がある。賛同できない。

●(岩澤議員) 議会として出せる範囲で意見書を国、県、空港会社に提出すべきではないか。町民からの切なる要望に答えるのが議会ではないか。議会

として議論を尽くすべきである。

●(議会事務局) 一部採択という方法も認められています。4項目の内1項目だけを採択という手法もあります。

●(戸井議員) 多古町、横芝光町、芝山町の3町の空港対策委員会正副委員長会議で議論中である。更に空港周辺9市町議長会でも機能強化の必要性を要望もしている。

●(石田議員) 共存共栄を言っているが、町(町民)は共存共栄できているのか。1日、2日で判断すべきではない。

※賛成2(石田議員・岩澤議員) 反対3(内田議員・戸井議員・麻生議員)により不採択と決定しました。

### 決算審査特別委員会

決算審査特別委員会に付託を受けた、平成28年度歳入歳出決算についての審査の経過と結果。

総務関係(9月13日)の審査に関する主な質疑は、次のとおりです。

●(岩澤議員) 被災地派遣人件費負担金について、30歳男性の人件費としては高額でないか。

答(総務課長) 旅費、支度金などの合計金額を要求したことによるもの。

●(小嶋議員) 法人町民税18%減の主な理由は。

答(町民税務課長) 法人税の税率が下がったことが影響。製造業や物流業への還付金が多かった。

●(川口議員) 財産に関する調査の中で、土地面積が減少した理由は。

答(財政担当課長) 公有財産台帳と課税台帳を突き合わせた結果、差異が生じたため。

●(小嶋議員) 介護保険で、マイナンバーを使うメリットは。

答(福祉保険課長) 所得照会が、データのやりとりでスムーズになります。

まちづくり関係(9月14日)の審査に関する主な質疑は次のとおりです。

●(伊橋議員) 不法投棄監視員の活動内容は。

答(都市下水担当課長) 担当地区におけるパトロールと通報。年2回の道路清掃。

●(麻生議員) 防犯灯は要望による設置のほかに、状況確認による設置はできないのか。

答(都市下水担当課長) 原則、地区からの要望を優先しているが、予算の範囲内での対応は可能。

●(小嶋議員) 人・農地プランで計画を更新しなかった地区の理由は。

答(農政係長) 新規就農者がいなかったため。

●(坂井議員) 成田空港トランジットプログラムの内容は。

答(産業振興係長) 成田市、多古町、

栄町、神崎町、芝山町において、外国人乗り換え客をターゲットとした観光プログラム。

●(岩澤議員) 「株風和里しばやま」からは、株主配当を受けるべきと思うが。

答(まちづくり課長) 今年度末で、指定管理契約が切れることから、指定管理料と、使用料の関係などを踏まえて整理する必要があると理解している。

●(伊橋議員) はにわ道の除草作業は、10年間要望しているが変化がない。担当課として認識があるのか。

答(地籍建設担当課長) 道路管理者である成田土木には再三申し入れているが予算が厳しく年2回の対応が限界とのこと。

●(戸井議員) 個人所有地の立ち木伐採はどうしたらよいか。

答(地籍建設担当課長) 原則は個人対応だが、難しい場合は、各地区に交付している環境整備費を使って、地区にて対応願いたい。

こうした意見を踏まえ、全会一致で、決算書のとおり認定するものと決定。また、新年度予算編成に際しては、限られた財源で最大の効果が発揮できるよう前例踏襲ではなく、創意工夫されることを強く要望して、2日間にわたる決算審査特別委員会を終了しました。

# 圏央道を活用した産業団地の形成

「芝山町議会・多古町議会連絡協議会」の要望活動と視察研修が、10月3日から4日の二日間、両町合わせて18名の議員が参加して行われました。

平成25年度からの用地測量に続き、順次、用地買収が進められ、本年度から本工事への着手が決定している首都圏中央連絡自動車道（以下、「圏央道」という。）の横芝―大栄区間。しかし、残された18・5kmの未開通区間については、完成目標についても示されていないことから、現状のままでは急速な事業進展は期待できない状況にあるのが現実です。

- そこで今回の活動は、事業主でもある国土交通省への要望活動（8月3日実施）に続き、千葉県知事に対して開通目標の明示や休憩施設の設置など、6つの重点項目に関して、強い働き掛けを要望したものです。
- ①開通目標の明示
  - ②地域交流拠点との接続が可能となる休憩施設の設置
  - ③必要な防音対策と防塵対策



野田部長に要望内容を説明する戸井議長

- ④分断される農地などの土地利用対策（側道の整備）
- ⑤十分な排水対策と周辺排水路整備
- ⑥地元企業の育成

要望活動は、山武郡選出の實川隆県議及び香取郡選出の戸村勝幸県議、並びに千葉県議会圏央道推進議員連盟会長の阿井伸也県議が同席する中、協議会の会長でもある芝山町議会の戸井議長から野田県土整備部長に要望書を提出。続いて、事業の進捗状況や河川改修、排水整備などに関する意見交換を行いました。

視察研修は、今年2月に、一足早く圏央道全線が開通した茨城県区間で、新たに設置されたインターチェンジ周辺の開発に取り組む常総市を視察しました。

この開発は、「アグリサイエンスバレー構想（以下、「アグリ構想」という。）という事業で、常総市と戸田建設、そして地権者団体が連携して事業展開を推進しているものです。

アグリ構想の内容は、農地エリア（14ha）と都市エリア（34ha）をインターチェンジ周辺に整備し、生産・加工・流通・販売を一体化した産業団地を形成するものです。具体的に、農地エリアではこれまでの稲作からトマトなどの大規模施設園芸に切り替え、都市エリアに進出する物流産業企業により、加工・流通を展開するという計画です。



首都圏中央連絡自動車道

現在では、交通アクセスの良さや5ha以上の用地確保という条件が揃うことから、生産、加工・流通の全てにおいて、大手企業からの照会が多く、企業誘致の見通しは明るいとの説明がありました。

このアグリ構想の事業展開に関して注目すべき点は、農用地の除外手続きや都市計画など法的な事務手続きは常総市が担当。用地買収と敷地の造成工事（50億〜60億）は戸田建設が担当し、その費用は進出する企業への用地売却費を充てるといいます。常総市は、国や県からの補助制度は一切活用せず、事業完了までに5億円の財政支出を見込んでいます。

## 活動報告



①



②



③



④

- ①千葉国道事務所に圏央道建設促進決議書を提出  
(8月3日)
- ②「議会の底力と政務活動」をテーマにした議員研修  
(8月29日)
- ③議員有志により中学生が利用する通学路を除草作業  
(9月19日)
- ④3年ぶり開催の町民体育祭で議員もオープン参加  
(10月8日)

# 3町要望を協議

## 空港対策委員会 REPORT

8人の議員で構成する空港対策委員会が10月6日に開かれ、成田空港機能強化に伴う、芝山町・多古町・横芝光町の共通要望提出に向けた話し合いが行われました。

昨年9月に開催された四者協議会において、成田空港の更なる機能強化(案)が示され、芝山町では5回の住民説明会と要望があった20ヶ所での地区説明会が開催され、様々なご意見やご要望が出されました。

議会としても、意見、要望を取りまとめ、芝山町、多古町、横芝光町3町議会合同の要望書を作成し12月定例会での議員発議を予定しております。

要望に関しては、次の意見が出されました。

### (平山議員)

- ・国道126号線から、多古町牛尾・芝山町を経由して空港に直接入る道路の新設。
- ・成田用水の受益地が減ることによる保証と助成。

- ・高谷川沿線の高規格堤防の整備。
- ・騒特法、騒防法などの法律では解決できない対策。

- ・周辺対策交付金と特別交付金の増額。
- ・空港南側への積極的な企業誘致。

### (小嶋議員)

- ・現行の飛行時間厳守。
- ・第3滑走路新設のあり方と町空白地帯の対応策を提示。
- ・「住民主体」の騒音コンタクト提示。

### (岩澤議員)

- ・芝山鉄道を空港、多古町、横芝光町小池を結ぶ円形路線の新設。
- ・芝山千代田駅周辺に上下水道を完備した、人口3千人規模の住宅団地造成。
- ・静穏時間が保証されない谷間地区も移転対象地区とする。

- ・離着陸の特例に基づく分配金は、全額谷間地区に分配する。

### (實川議員)

- ・移転住民、空港従業員を受け入れる住宅団地(コンパクトシティ)の造成。併せて、芝山鉄道の延伸を含む交通網の構築、子育て施設や商業サービスを集中し充実を図る。

- ・夜間飛行は禁止し、南側、北側のスライド運用により、完全静穏時間を6時間以上確保。
- ・騒防法一種地区や谷間地区の防音対策の見直しと自主移転もしくは建て替え可能な支援。

- ・高谷川拡幅用地買収金を財源に基盤整備し優良な農地や親水緑地の整備。
- ・交通弱者がいつでも気軽に利用できる交通手段の創設。



# My Episode 2

# Home Town

「ある日突然あなたが主役」



## Information

第4回芝山町議会  
定例会のお知らせ

12月12日(火)から  
12月15日(金)

開催予定。

議会は、どなたでも傍聴できます。  
私たちに一番身近な政治を感じて  
みませんか。

Qどんなきっかけで、どこから  
芝山町にやってきましたか？

出身は栃木県宇都宮市です。結婚  
後、娘が誕生した翌年に引っ越して  
きました。

Q芝山町の印象は？

子ども達のがのびのびと成長してい  
る印象です。地域のまとまりが良く、  
行事にも積極的参加する人が多いで  
すね。

Q芝山町での生活はどのようなですか？

強くて優しい人に育ってくれたら  
と願い、二人の子どもを町の剣道ク  
ラブに通わせているので、稽古や大  
会など、子どもたち中心の生活サイ  
クルですね。

Q町に望むことは？

子どもやお年寄り世代が安心して  
便利に暮らせるように、公共交通の  
便がもっとよくなればいいですね。



てらお てるみ  
寺尾 晃巳さん  
(はにわ台東)

夜道が暗いので、街灯を増やして  
ほしいです。

## 編集後記

九月に入ってから徐々に秋の気配  
が深まり、十月八日には澄み切った  
秋空のもと町民体育祭が開催されま  
した。

昨年と一昨年は雨で中止、じつに  
三年ぶりの体育祭でしたが、町の全  
域から集まった老若男女に交じって  
私たちも競技に参加し、一人の町民  
としての存在意識を肌で感じる一日  
となりました。

日ごろは、数々の書類に目を通し  
たり、会議室で意見を交わしたり、  
その内容を文書にまとめたりという  
具合で、書類と会議で多くの時間を  
費やすことになりがちです。その点  
で、今年の体育祭に参加できたこと  
は、議員にとっても大きな活力にな  
りました。目の前には、小さな幼児  
や小中学生、まだ若さのあるパパや  
ママ、躍動感あふれる消防団、経験  
豊かな熟年世代、お元氣な高齢の  
方々まで、文字通り町民の活気を感じ  
る貴重な一日になりました。

町の現在そして未来のために、議  
員一同頑張っていかなければとあら  
ためて実感している次第です。

編集委員一同